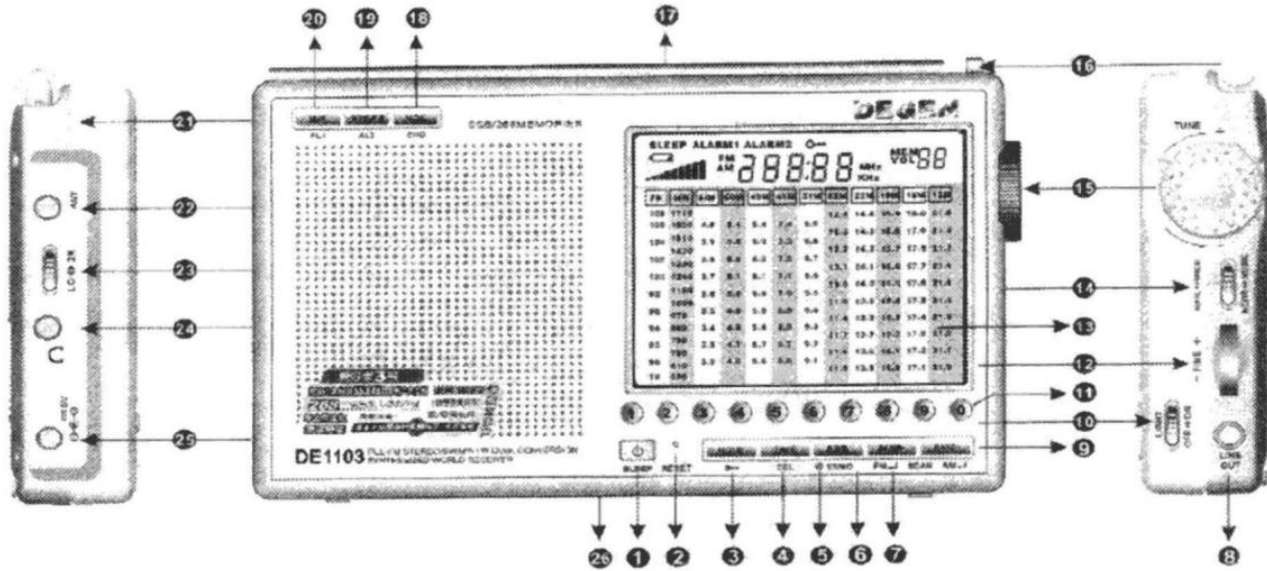


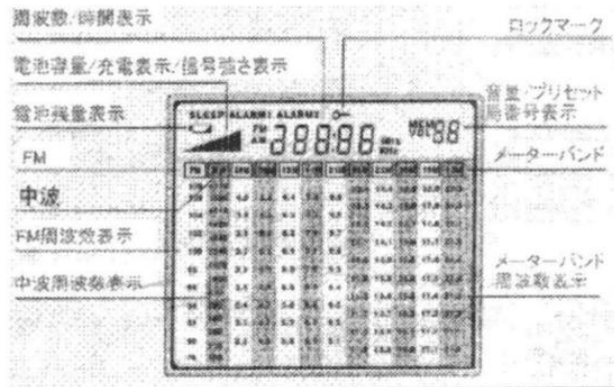
# Degen DE1103 操作マニュアル



## 各部の名称と働き

|    |                             |
|----|-----------------------------|
| ①  | 電源/睡眠タイマーボタン                |
| ②  | リセットボタン                     |
| ③  | ホールドボタン                     |
| ④  | 時間調整/削除ボタン                  |
| ⑤  | モノラル/ステレオ/SSB 表示灯           |
| ⑥  | FM ステレオとモノラル切り替え/SSB ボタン    |
| ⑦  | FM ボタン/自動スキャン/メーターバンド移動ボタン  |
| ⑧  | LINE OUT 端子                 |
| ⑨  | AM バンド/自動スキャン/メーターバンド移動ボタン  |
| ⑩  | バックライトスイッチ                  |
| ⑪  | 0...9 数値ボタン                 |
| ⑫  | SSB 微調整ツマミ                  |
| ⑬  | 液晶表示窓                       |
| ⑭  | ニュース/音楽、NAR./WIDE 選択ボタン     |
| ⑮  | チューニングツマミ                   |
| ⑯  | 音量調整/充電ボタン                  |
| ⑰  | タイマー2のオン、オフ時間設定/保存ボタン       |
| ⑱  | タイマー1のオン、オフ時間設定/プリセット局選択ボタン |
| 21 | ストラップ                       |
| 22 | 外部アンテナ端子                    |
| 23 | DX/LO 選択ボタン                 |
| 24 | EARPHONE 端子                 |
| 25 | 外部電源端子                      |
| 26 | 電池蓋(後ろ)                     |

## 液晶表示窓



SLEEP: 睡眠タイマーマーク

ALARM1: 定時オン、オフのタイマー1 表示マーク

ALARM2: 定時オン、オフのタイマー1 表示マーク

FM: FM バンド表示

AM: AM バンド表示

MEM 周波数保存指示

VOL: 音量指示

MHz: FM、SW 周波数単位

kHz: 中波周波数単位

## 付属 AC アダプターの使用方法

1. 付属のアダプターは AC220V 用ですので、日本で使う場合、別売の 110/220V 変圧器が必要です。付属の AC アダプター-DC-06 を別売の 110/220V 変圧器に挿入して、お使いください。

2. AC アダプター-DC-06 を DE1103 の外部端子 25 に挿入する。

3. ラジオの電源スイッチを on にする。

注意:

a. 他社の ac アダプターを使う場合、センタープラスの 6V の直流電源を使う事。(極性が異なると ラジオが壊されます。)

- b. 外部電源を使う場合、内部電池回路が自動的に切断される。
- c. 外部電源を使う場合、バックライトが常時点灯。

### 単3電池を使う場合

1. 4本の電池を正しい方向に電池いれに入れる。
2. 電池入れ蓋を閉める。

注意：市販の単3乾電池を使う場合、交流アダプターを必ず外してください。  
乾電池への充電ができません。

### 電池残量表示



### 充電電池への充電方法

1. 正しい方向で充電電池を電池入れに入れる。
2. 付属のACアダプターDC-06を別売の110/220V変圧器)に挿入し、もう一端をDE1103の外部電源端子25に挿入する。
3. ラジオ電源OFFの状態、VOLボタンを押したまま、チューニングツマミ15で充電時間(1~23時間)を設定し、VOLボタンから手が離せば、充電が始まる。なお、数値ボタンで充電時間を入力することができる。充電時間の入力が終わったら、VOLボタンを押せば、充電することができます。
4. 充電中に表示窓に マークが表示され、 マークが流水のように動きます。

#### 注意：

- a. ラジオオンの状態で充電電池への充電ができませんが、充電中にラジオをオンすることができ、受信に影響を与えません。
- b. 充電中にラジオ電源オン(例：タイマーオン)にしても、充電に影響しません。
- c. 本機の充電電流は約100mAです。充電時間は次のように計算してください。  
電池容量(mAH)/100 = 充電時間(h)  
しかし、電池が完全放電されていない場合、充電時間を適当に短くしてください。
- d. 電源がオフの状態、VOLボタンを長く押し、残りの充電時間の確認が出来ます。

### 電源を入れる前の準備

1. 電源アダプターが正しく接続されているかどうかをチェックする。  
(電池を使う場合、電池の極性を注意してください。)

2. DXI/LOスイッチ23(感度スイッチ)をDx側(遠程)にする。
3. 表示窓にキーマーク表示が有無をチェックする。

電源onの状態、表示窓にキーマークが表示されたら、ホールドボタン以外は機能しない。ホールド状態を解除したい場合、ホールドボタンを約1秒間押し、キーマークが消えれば、ホールド状態が解除される。

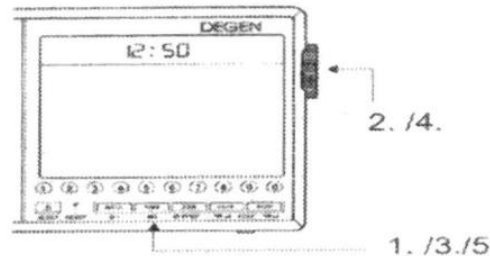
### 時間を表示させる方法

1. 電源オフの状態、表示窓の表示は時間となります。
2. 電源オンの状態、VOLボタンを1回短く押せば、表示窓の表示は周波数から時間に切り替わります(受信に影響しません)。5秒後、自動的に周波数表示状態に戻ります。

### 時間の調整方法

長時間断電する場合、初期値時間0:00が表示されます。時間の調整が必要となります。時間の調整は電源オフの状態ですしかできません。

1. TIMEボタンを約2秒間押し、時調整状態に入り、時表示が30秒間点滅する。
2. 時表示が点滅の間に、表示窓の表示を見ながら、チューニングツマミ(TUNE)を回す。
3. 時表示の調整が終わったら、もう1度TIMEボタンを押せば、分調整状態に入り、分表示が点滅する。
4. チューニングツマミ(TUNE)で分を調整する。
5. 調整が終わったら、TIMEボタンを短く押ししてください。



#### 注意：

各ステップでの操作は30秒以内で行ってください。30秒を超えると無効になる。

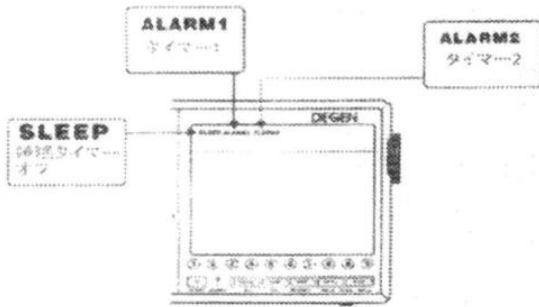
### 電源オン、オフ方法

1. 電源ボタン を1回押せば、電源がオンになり、受信状態に入ります。もう一度電源ボタン を押せば、ラジオ電源オフになる。
2. タイマーでラジオをオン、オフする方法  
本機は2つのタイマーALARM1と2があります。個々のタイマーの電源オン時間、電源オンするときのプリセット番号、音量、オフタイマー時間についてはそれぞれ独立に設定することが出来ます。予め設定された時間になったら、ラジオ電源が自動的に入る。タイマーオフ時間

になったら、電源が自動的にオフになる。定時オン表示マーク ALARM1はタイマー1、ALARM2はタイマー2を意味する。詳細の設定については P.4 頁をご覧ください。

### 3. 睡眠タイマーで電源をオフする方法

表示窓の左上に“SLEEP”文字が表示されたら、睡眠タイマーが機能していることを意味します。設定されたタイマー時間になったら、電源がオフになります。設定方法は P.3 頁をご覧ください。



## 音量の調整方法

本機の音量レベルは 64 段階(0~63)に分けており、リセット後の初期値は 40 となっています。調整する時に表示窓の右上に音量レベル数値が表示されます。

方法一: 電源オン後、VOL ボタンを 1 回押せば、表示窓の右上に“VOL”文字が3秒間点滅します。点滅の間にチューニングツマミ(TUNE)で適当な音量レベルを調整してください。

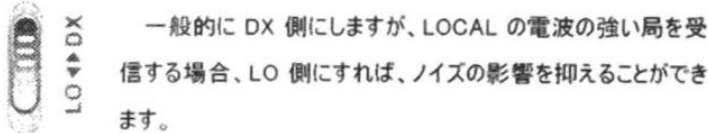


方法二: 数値ボタンで音量レベルを直接入力してから、すぐ VOL ボタンを押せば OK です。例: 30 に設定したければ、3→0→VOL ボタン

注意: 操作の間隔時間は 3 秒を超えないように注意してください。

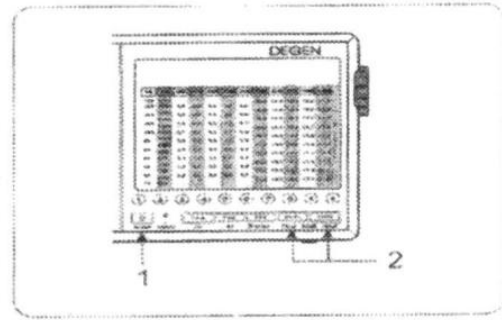
## DX/LO スイッチの使い方

短波と中波のバンドで DX/LO スイッチを使うことができます。



## バンド選択

ラジオ電源を ON した後、バンド切り替えスイッチ BAND+または BAND- ボタンで各バンド間の切り替えができます。バンドを切り替える時、表示窓のバンド表示を見てください。



## 睡眠タイマーの設定方法

睡眠タイマーについては 1~99 分の間に自由に設定することができます。電源オン、オンの何れの状態で 設定することができます。

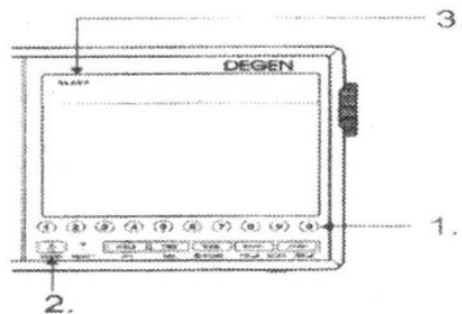
### 方法一:

1. 数値ボタンでタイマー時間を入力する。入力されている時間が 3 秒間点滅します。

例: もしタイマー時間を 60 分にしたい場合、6→0、表示窓に 60 が 3 秒間表示されます。

2. 電源ボタン を押し、電源を入れる。

3. 表示窓左上に“SLEEP”文字が表示されたら、睡眠オフタイマーが機能していることを意味する。設定されたタイマー時間になったら、電源が自動的にオフになる。



### 方法二:

1. 電源ボタン を押したまま、チューニングツマミ(TUNE)でタイマー時間を調整する。

2. 電源ボタンから手を離すと、睡眠タイマーマーク“SLEEP”は表示される。

### 注意:

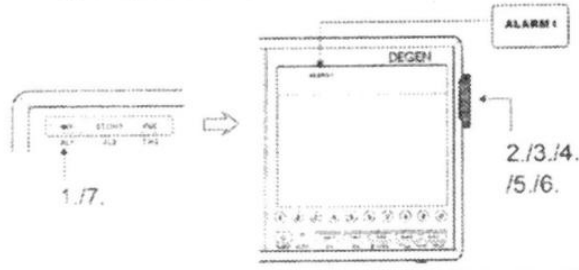
- 睡眠時間が設定された後、表示窓に“SLEEP”が表示される。
- 各操作の間隔時間は 3 秒ですので、3 秒以内に次の操作に入ってください。

## 定時オン、オフタイマーの設定方法

本機は 24 時間以内に 2 つの定時オンタイマーの設定ができる。個々のタイマーのオン時間、オンするときの周波数、音量については独立に設定できます。

## 定時オンタイマー1の設定方法:

1. 電源オフの状態、M/F ボタンを3秒間押せば、タイマー1の設定状態に入ります。表示窓に時表示が点滅します。
2. チューニングツマミ(TUNE)で定時オンの時を調整する。その後、M/F ボタンを押せば、分の調整状態に入ります。
3. チューニングツマミ(TUNE)で分を調整する。その後、M/F ボタンを押し、プリセット局番号の選択状態に入ります。
4. チューニングツマミ(TUNE)でプリセット番号を選択する。その後、M/F ボタンを押し、音量設定状態に入ります。
5. チューニングツマミ(TUNE)で音量を調整する。その後、M/F ボタンを押し、オフタイマー時間(5~99分)の設定状態に入ります。
6. チューニングツマミ(TUNE)で、タイマー時間を調整してください。
7. 最後に、M/F ボタンを押せば、設定が確定されます。表示窓に定時オンマーク"ALARM1"が表示されます。設定された定時オン時間になったら、電源が自動的にオンになり、オフタイマー時間になったら、自動的にオフになります。



### 注意:

定時オン設定する時、初期値または前回の設定値をそのまま使いたいとき、M/F ボタンまたは STORE ボタンを1回押せば、ジャンプすることができます。

## 定時オンタイマー2の設定方法:

1. 電源オフの状態、STORE ボタンを3秒間押せば、タイマー2の設定状態に入ります。表示窓に時表示が点滅します。
2. 設定方法はタイマー1と同じですが、M/F ボタンの代わりに STORE ボタンを使います。諸設定が終わったら、表示窓にタイマー2 マーク"ALARM2"が表示されます。設定されたオン時間になったら、電源が自動的にオンになります。オフタイマー時間になったら、電源が自動的にオフになります。

### 注意:

- a. 2つのタイマーが重なる場合、タイマー1で受信するうちにタイマー2のオン時間になったら、タイマー1の設定の代わりにタイマー2の設定が機能します。
- b. 通常受信するときも、タイマーが有効です。タイマー1, 2の設定が解除されなければ、次の日も有効です。
- c. この機能は目覚まし時計として使えます。

## 定時オンタイマーの解除方法

### タイマー1の解除方法

電源オフの状態、M/F ボタンを1回押せば、タイマー1が機能しますが、

もう1度 M/F ボタンを押せば、タイマー1が解除され、タイマー1のマーク"ALARM1"が消えます。

### タイマー2の解除方法

電源オフの状態、STORE ボタンを1回押せば、タイマー2が機能しますが、もう1度 STORE ボタンを押せば、タイマー2が解除され、タイマー2のマーク"ALARM2"が消えます。

## 選局方法

### チューニングツマミで選局

1. 電源をオンした後、聞きたいバンドを選択する。
2. 一つの指でチューニングツマミの凸部分を押さえながら、早く回してください。早く受信したい周波数付近に到達することが出来る。回しながら、表示窓の周波数を見ます。
3. 受信したい局付近になったら、2本の指でチューニングツマミ(TUNE)で微調整する。



### 注意:

- a. チューニングツマミで選局する時のステップ  
FM:25kHz, AM:1kHz
- b. チューニングの1回転:80 ステップ

## ダイレクト選局

1. 電源オンした後、0~9の数値ボタンで聞きたい局の周波数を直接に入力する。
2. 入力が終わったら、確定ボタンを押してください。FMの確定ボタン: BAND-, AMの確定ボタン BAND+となっています。

例1: FM80.6を入力する。

数字ボタン 8→0→6→BAND-ボタンの順番で押せば、OKです。

(FMの場合、小数点後の0を省略することができます。)

例2: AM792KHzを入力する。

数字ボタン 7→9→2→BAND+ボタン。

例3: SW7190kHzを入力する。

数字ボタン 7→1→9→0→BAND+ボタン

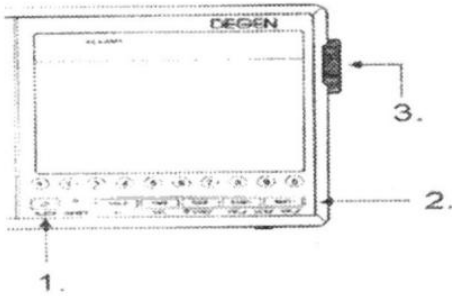
### 注意:

- a. 入力の待ち時間が3秒ですので、3秒以内に入力がなければ、自動的に元の周波数に戻る。
- b. 入力は周波数を超える場合、表示窓に"ERR"文字が表示されません。
- c. 最小ステップ: AM:1kHz, FM:100kHz

## 自動選局

BANDと BAND+ボタンで自動選局ができます。

1. 電源オンした後、聞きたいバンドを選択する。
2. BANDまたは BAND+バンドを 2 秒以上押せば、表示されている周波数を起点に循環的にスキャンが始まる。電波の強い局が見つかったら、3 秒間止まり、何の操作がなければ、スキャンが続く。
3. 放送局が見つかったら、必要であれば、チューニングつまみ(TUNE)で微調整することが出来る。
4. スキャン中、任意のボタンを押せば、スキャンが休止する。



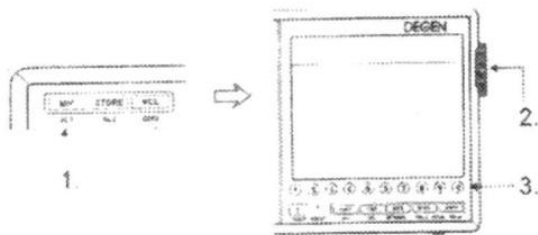
注意:

- a. 自動スキャンの場合: 最小ステップ: FM:100kHz、中波: 1kHz、短波: 5kHz。
- b. 自動スキャンは選択されているバンド内のみ有効です。

## プリセット選局

本機は予めプリセットした局を選択することができます。

1. 電源オン後、M/F ボタンを1回短く押せば、プリセット選局状態に入り、表示窓に“MEM”文字が表示される。
2. チューニングつまみ(TUNE)でプリセットした局を選択することができる。
3. もし受信したい局のプリセット番号を覚えていれば、数値ボタンでプリセット番号を入力し、3 秒以内に M/F ボタンを短く押せば、OK です。



注意:

- a. プリセット選局でチューニングするとき、空白の番号を飛ばすことができます。
- b. 数値ボタンで空白のプリセット番号を入力すれば、表示窓に“ERR”が表示されます。

## 覚えさせるには

本機は 268 個のプリセットメモリがあります。バンド用プリセットメモリ 12 個、放送局用プリセットメモリ 256 個、0~9 と A~F が使われています。数値番号は常用区、アルファベットは非常用区となります。メモリに保存した情報は永久に消えません。

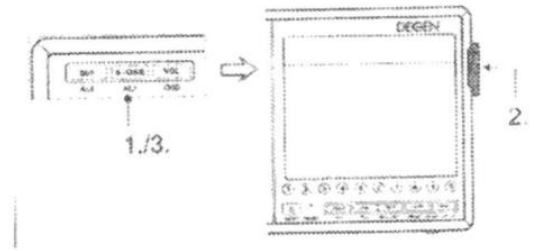
電源オン後、チューニングつまみ、ディレクト選局、自動スキャンの方法で受信したい局を探す。

方法一:

1. STORE ボタンを押したまま、保存状態に入る。表示窓に“MEM”文字が点滅する。
2. チューニングつまみ(TUNE)で適当なプリセットメモリ番号を探す。
3. STORE ボタンを1回短く押し、その放送局の周波数が保存される。

方法二:

数値ボタンで直接プリセットメモリ番号(1~99)を入力する。STORE ボタンを1回短く押して確認する。その後、もう1度 STORE ボタンを押して、確定する。

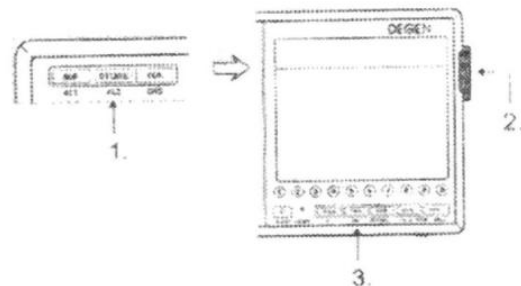


注意:


- a. 常用区に 100 個(0~99)の放送局周波数を保存することができる。
- b. 非常用区には 156 メモリがある。0A~0F.....F0~FE、必要に使ってください。

## 個別のプリセット番号を削除するには

1. 電源オン後、STORE ボタンを押したまま。
2. チューニングつまみ(TUNE)を回しながら、周波数の変化を見る。“MEM”文字が点滅する。削除したいプリセット番号を探してください。
3. STORE ボタンを続けて押したまま、TIME ボタンを1回短く押せば、そのプリセット番号が削除される。“MEM”文字は“VOL”に切り替わる。




すべてのプリセット番号を削除するには

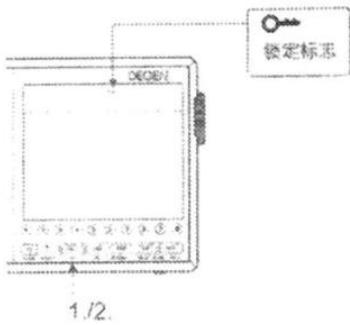
 ボタン、HOLD ボタン及び TIME ボタンを同時に押したまま、リセットボタンを押せば、機内のすべてのプリセット番号が削除される。

## 操作パネルをロックするには

ホールド機能を働かせると、ボタン操作を受け付けなくなり、持ち運ぶときなどに、誤って電源が入ったら、ラジオを聞いている時に誤操作を防ぐことが

できます。

1. HOLD ボタンを1回短く押し、キーマークは表示窓に表示され、HOLD ボタン以外のボタンの操作が出来なくなる。(電源オンの場合、 ボタンで電源をオフすることが出来る。)
2. ロック状態を解除するには、HOLD ボタンを約1秒間押せば、表示窓にキーマークが消え、ロック状態が解除される。



## バックライトの使い方

本機のバックライトが通常バックライト、バックライト常時点灯とバックライトオフの3モードがある。

1. 通常バックライト: パネルを操作する時、表示窓と操作パネル上のオレンジバックライトが点灯する。15秒間、何の操作がなければ、自動的に消える。
2. バックライト常時点灯: 外部アダプターを使う場合、バックライトが常時点灯。
3. バックライトのオフ: バックライトスイッチを OFF 側にすれば、バックライトが消える。

## 音質の選択

### FM モノラル/ステレオ(ST/MO)

SSB ボタンでモノラルとステレオ間の切り替えができる。ステレオ状態の場合、下部の指示灯が点灯する。

### ニュース/音楽(NEWS/MUSIC)

ニュースを聞く場合、スイッチ14を NWES 側に、音楽を聞く場合、スイッチを MUSIC 側にしてください。

### NARROW/WIDE バンド選択(NAR./WIDE)

中波、短波と長波を受信するとき、合理的に NAR. バンドと WIDE バンドを選択することによって、受信効果をアップすることができます。

スイッチ 14 で NAR./WIDE の切り替えができる。

Wide Band: 最大 Band width 6KHz, 音質がいいですが、外部からの影響を受けやすい。

Narrow Band: 最大 Band Width:4KHz, 音が低いが、ノイズが小さい。

## リセットボタンの使い方

本機は ONE CHIP COMPUTER が使われているため、万が一、表示が乱れたり、操作パネルの操作ができなくなったら、ラジオをリセットする必要がある。

ペンの先端でリセット穴を押せば、リセットすることができる。時計

以外の情報が消えません。

## SSB/CW の使い方

1. 電源オン後、100~29999kHz の範囲内の SSB 信号を受信ができる。
2. 電波強さが中レベルの放送局を探す。
3. SSB ボタンを押し、SSB 微調整ツマミで音調を 0 にする。その後、チューニングツマミ(TUNE)で SSB 信号を探す。
4. SSB 信号を見つけると、SSB 微調整ツマミで受信状態を調整する。

注意:

SSB 信号はアマチュア無線愛好家たちが連絡用ですので、信号があまり多くありません。

下記のバンドに SSB 信号が集中してる。

13107~13149kHz(USB)

14000~14350kHz(USB)

21000~21450kHz(USB)

7000~7100kHz(LSB)など

## 仕様

### 1. 周波数範囲

FM: 76.00~108.00MHz

AW:100~29999KHz

|                   | SW1<br>3.000~9.995(MHz) |             | SW2<br>10.000~26.100(MHz) |               |
|-------------------|-------------------------|-------------|---------------------------|---------------|
| 短波<br>メーター<br>バンド | 90m                     | 3.160-3.455 | 25m                       | 11.510-12.155 |
|                   | 75m                     | 3.860-4.055 | 22m                       | 13.510-13.905 |
|                   | 60m                     | 4.710-5.105 | 19m                       | 15.010-15.705 |
|                   | 49m                     | 5.910-6.255 | 16m                       | 17.260-18.105 |
|                   | 41m                     | 7.010-7.405 | 13m                       | 21.410-21.955 |
|                   | 31m                     | 9.170-9.995 | 11m                       | 25.610-26.100 |

2. プリセットメモリ数: 268

3. 電源: 単3電池x4またはセンターマイナスの6Vのdc電源

4. 寸法: 165x105x29(mm)

5. 質量: 300g(電池を含まず)

付属品: 充電電池 4 個、外部アンテナ、EARPHONE、ソフトケース、ac220V/dc6V アダプター